

令和2年10月5日 校長 高倉 満

～文化交流会・学年合唱に向けて～ 私たち教師は何を見て、何をどう伝えるのか

□10月9日「文化交流会」

今年はコロナ禍の中、文化祭が実施できず、文化交流会として学年合唱、リーダー合唱、吹奏楽部演奏のみを行います。先生方の負担にならないように秋吉先生、深山先生を中心に計画をしてきました。クラス・学年での合唱練習もスタートしました。25日の練習初日、練習している様子を見てまわりました。提案されたパート練習の進め方に沿って活動していました。まだまだ課題は多くこれからですが、できないことをコロナでこんな状況だから・・・とせず、一人一人ができることを全力でやり切ることが大切です。学年練習を通し課題が見えてきたと思います。文化交流会まで4日。生徒に何を気づかせ、何をやらせようとするのか。そして、私たち教師の立ち位置や出番は？担任だけでなく、みんなで考えて取り組んでいきましょう。



1 学年合唱の目的を常に確認する

例年なら目標は最優秀賞をめざすこと。今年は違います。では何のためにやるのかという目的は？クラスにはいろいろな考えをもった友達がいます。考え方も感じ方も違います。そんな友達と一緒に合唱を創り上げることを通して相手の良さや頑張りや新たに発見しながら、これからもよりよい学校生活をみんなで協力しながら創りあげていく、そんな取組になるといいですね。



2 安心・安全な空間を創る

私たちは気分がのらなければ歌う気にはなりません。だから、練習では温かい雰囲気大切です。指揮者や伴奏者、パートリーダーへの感謝の拍手、終わったあとの全員での拍手もいいかも。リーダーを育てる視点も持ちながら、教室が安全な空間、楽しい空間になるといいですね。



3 手段を考えさせる

学年合唱ですが、大切なのはクラスみんなの目的や目標が一致し、失敗をしても笑われたり責められたりすることも無く、パートリーダーを中心に真面目に取り組むことができれば、さらにレベルを上げてチャレンジです。他学年のやり方や良さを参考にしたり、歌詞の意味を理解して気持ちを込めたり、新たな方法が見つかります。生徒と一緒に私たちも考えていきましょう。

4 私たち教師の立ち位置は、そして私たちの目を鍛えましょう。

担任だけでなく、副任や他学年の先生方で生徒の良さを見つけて伝えていきましょう。今日の練習から、学年練習から、きっと何個も見つかると思います。見つけるように努力しましょう。また、例年動画を見せている先生もいます。生徒は自分のことは案外分からないものです。言葉より、一瞬の姿を見せることで伝わることもあります。

ブロック新人大会結果

ソフトボール部	優勝（地区大会出場）	バレー部	惜敗
サッカー部	惜敗	野球部	惜敗
テニス男子部	5位	卓球部男子	3位
剣道部女子	優勝（地区大会出場）	卓球部女子	3位
バスケ部男子	ベスト4	柔道部男子	惜敗
バスケ部女子	惜敗	剣道個人	宮崎はな1位 嶺 帆花2位
テニス女子	6位		